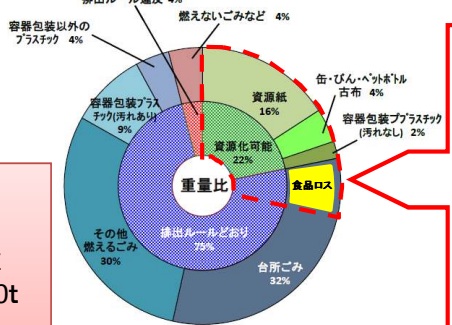


第5次計画 減量・資源化施策イメージ

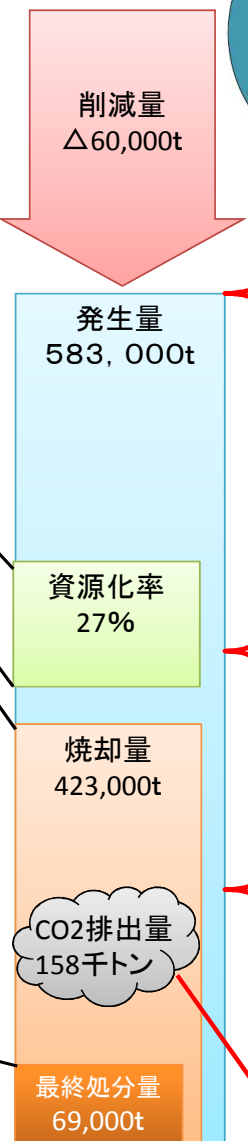
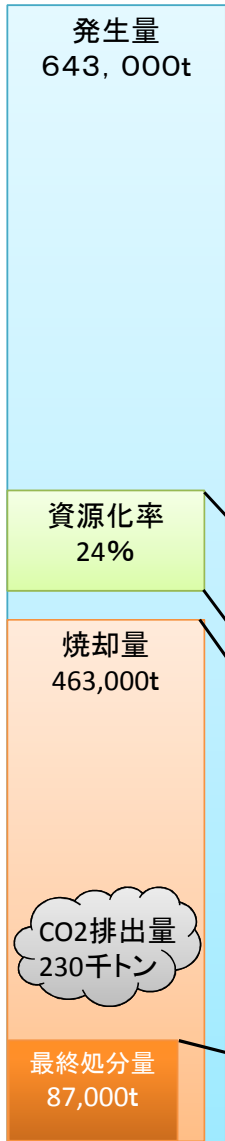
(案)次世代へつなげる循環型都市“こうべ”

家庭系燃えるごみ組成調査結果(平成25年度)



- 削減目安** $\Delta 50g/人 \cdot 日$
- 台所ごみ(食品ロス) $\Delta 17g/人 \cdot 日$
 - 資源紙 $\Delta 14g/人 \cdot 日$
 - 古着・古布 $\Delta 3g$
 - 缶・びん・ペットボトル $\Delta 3g/人 \cdot 日$
 - 容器包装プラスチック $\Delta 10g/人 \cdot 日$
- ※燃えるごみ以外に、大型ごみ1g、燃えないごみ2gの削減を見込む

2R(リデュース・リユース) リサイクル



- 家庭系リデュース・リユースによる減量** $\Delta 40,000t$
 - ・食品ロス削減(食べきり、水切り)
 - ・ペーパーレス化推進
 - ・マイバック(レジ袋削減)推進
 - ・家具などをリユースするなど長く使う
- 事業系減量・資源化** $\Delta 20,000t$
 - ・紙類の資源化促進
 - ・食品リサイクル推進
 - ・中小規模事業者への啓発・ルール指導等
- 資源化率** 3%増
 - ・分別のルール啓発・徹底によるリサイクルの推進(資源紙・古着・容プラ・小型家電)
 - ・びんのリサイクルの推進
- 焼却量** $\Delta 40,000t$
 - ・有害廃棄物、水銀、カセットボンベスプレー缶等の適正排出
 - ・焼却によるごみ発電
 - ・3CC体制における低炭素社会にも寄与する安定的処理体制
- 最終処分量** $\Delta 18,000t$
- 温室効果ガス排出量** $\Delta 72,000t$
 - ・焼却量、埋立量等の削減にともなうCO2排出量の減少
 - ・エネルギー利用における最適化

目標達成のための
推進施策、見込み量

削減目標値(案)

一般廃棄物処理基本計画改定
第5回専門部会
平成27年8月31日
資料 1-2

目標値

最終目標年度までにごみ量の10%削減を目指す

	H25年度	H37年度
①家庭系ごみ	500g/人・日	450g/人・日
②事業系ごみ	196,000トン	176,000トン

※家庭系ごみには缶・びん・ペット、容プラ、紙類等資源ごみを除く
※事業系ごみには資源ごみを含む

参考指標

③発生量	H25年度 643,000トン	H37年度 583,000トン
④資源化率	H25年度 24%	H37年度 27%
⑤焼却量	H25年度 463,000トン	H37年度 423,000トン
⑥最終処分量	87,000トン	69,000トン

最終目標年度までに温室効果ガス排出量の約31%減